

平成15年度からのR R事業実施体制

R R番号	委員会の名称	委員長	調査研究内容又は課題
S 1	海上安全部会	藤野 正隆	M S Cの審議に包括的に対応
S 101	運航安全管理	浦 環	事故の人的要因の体系化及び基準作成への反映
S 102	漁船安全分科会	天下井 清	漁船の安全管理基準案の検討
S 104	内航高速船分科会	宮本 武	2000年高速船規則(2000HSC)の国内基準化
S 105	旅客船分科会	太田 進	大型旅客船の安全性に関する検討
S 106	大型浮体構造物分科会	鈴木 英之	大型浮体構造物の国際基準案の作成
S 2	性能部会	池田 良穂	S L Fの審議に対応
S 201	喫水線分科会	高橋 俊治郎	満載喫水線条約の見直し
S 202	復原性分科会	梅田 直哉	非損傷時復原性規則(IS CODE)の見直し
S 3	救命・通信部会	庄司 和臣	NAV(航行援助装置)、COMSAR(無線通信装置)に対応
S 4	防火部会	村田 康一	F Pの審議に対応
S 401	火災探知分科会	越野 隆宏	機関区域の火災探知機性能基準案等の作成
S 5	設計設備部会	大坪 英臣	D Eの審議に対応
S 502	バラスト水分科会	矢尾 哲也	洋上でのバラスト水交換時マニュアル案の作成
S 6	航行安全部会	今津 隼馬	NAV、COMSAR、BLGの審議に対応
S 602	V D R分科会	村田 康一	V D R(航海データ記録装置)の性能基準案の作成
S 603	新燃料海上輸送分科会	有富 正憲	新燃料の海上輸送時の安全性基準審議に対応
S 7	安全評価部会	大和 裕幸	M S CのFSA関係の審議に対応
S 701	不具合情報評価分科会	宮本 武	船舶検査不具合情報の評価及び検査基準への反映
S 702	バルクキャリア分科会	馬飼野 淳	バルクキャリアの安全基準の検討
E 1	海洋環境保全部会	木原 洸	MEPCの審議に包括的に対応
E 101	バラスト条約分科会	中村 靖	バラスト水管理条約案に対応
E 102	T B T分科会	森田 昌敏	船底防汚塗料の検査手法の確立等
E 103	ダブルハル分科会	宮本 武	小型タンカーのダブルハル基準案の検討
E 2	液体貨物部会	吉田 千秋	MARPOL条約附属書、及びBLGの審議に対応
E 202	油仮想流出分科会	高野 裕文	MARPOL条約附属書 第3章の改正に対応
E 203	ビルジ管理分科会	石橋 清志	MARPOL条約附属書 第16規則の根本的見直し
3	大気部会	波江 貞弘	MARPOL条約附属書 の審議に対応
E 301	NOx分科会	田山 経二郎	MARPOL条約附属書 のNOx技術規則の検討

備考：部会（1桁）はIMOの委員会又は小委員会の審議に総括的に対応するもので常設であり、分科会（3桁）はIMOの小委員会等の特定の課題に対応するもので小委員会等での審議が終了するものである。ただし、上下の関係はない。